



「日本の食事には外国の力が多く加わっている。」
 「魚介類・肉類の国内生産量を増やすことが大切だと思った。」
 「ゲームなどを取り入れて学習したので楽しかった。」
 「今日、勉強したことを今後の生活に活かしてフードマイレージを減らしたい。」
 「わかりやすくしておもしろかった。」

2月13・14日

環境学習「食べ物はどこから—フードマイレージを学ぶ」 板橋区立志村第二中学校1年生4クラス(クラス単位でSOEが授業)

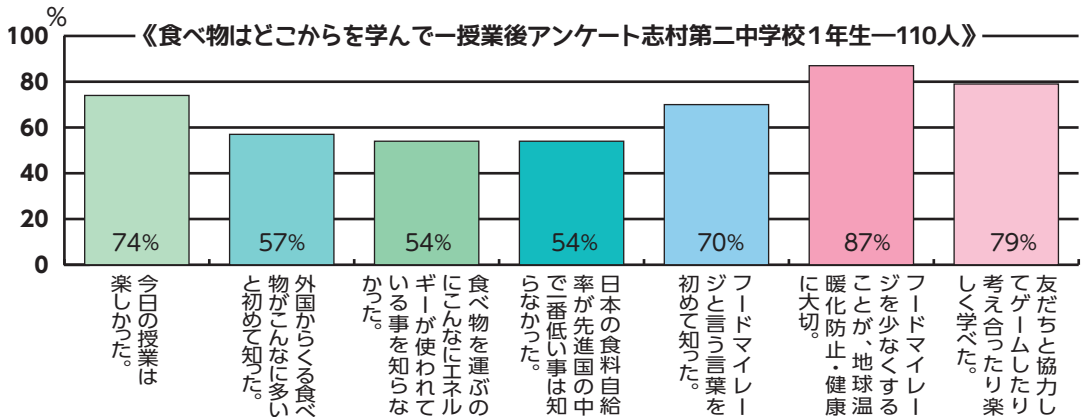


国内外からの食べものを
チラシを使って産地に貼った地図

今冬の大雪2回目の日、朝から雪が降りしきる中、生徒たちは真剣に世界地図と日本地図に、食べものの産地を見つけ、チラシの切り抜きをはっていきます。どのクラスも男女なかよく活動をしています。



男女真剣に相談する生徒達



.....
センスオブアース **創立10周年記念パーティーのお知らせ**
 5月24日(土)5時半～ (定期総会后開催) | **ぜひ、ご参加ください**
 板橋区文化大ホール地下1F「レストランまき」(貸し切り) | **別紙申し込み用紙あり**



★「日常食べている物が半分以上外国産。」 ★「魚貝類や乳肉製品はほぼ外国産。」 ★「野菜は国産が多いが肉類は外国産が多い。」 ★「日本から、近い国から遠い国まで輸入している。」 ★「多くの輸入品は相手が決まっている。アメリカ・ロシア・オーストラリアなどに集中している。」 ★「豚肉が多く輸入されている。」 ★「アメリカは肉が多い」 ★「ヨーロッパの方は、魚や魚介類が多い」 ★「日本で食べる肉のほとんどは輸入に頼っている。」 ★「日本は外国に頼りすぎていると思ったけど、日本国内でも結構、いろいろな食べものを生産している事がわかった。」 ★「日本は仏教などの伝統で、肉を食べていない事があった。」 ★「中国からの輸入が少なかった。」

≪生徒たちの発見≫

外国産魚介類

メカジキ—オーストラリア
 エビー—インドネシア・ベトナム・インド
 たこ—モリタニア・モロッコ
 サバー—ノルウエー
 真ダラー—アメリカ
 うなぎ—中国
 シシャモ—ノルウエー

バチマグロ—台湾
 タラコ—アメリカ・ロシア
 サケ—チリ・ノルウエー
 カラスカレイ—デンマーク
 マアジ—オランダ
 すじこ—アメリカ

肉類

豚肉—アメリカ・カナダ・イタリア
 牛肉—オーストラリア・ニュージーランド
 鶏肉—ブラジル
 ラム肉—ニュージーランド



貼る、貼る！日本に世界中から食料が集まる

野菜・果物

アボガド—メキシコ
 ブロッコリー—アメリカ
 オクラ—タイ
 オレンジ—アメリカ
 パイナップル—台湾
 ぶどう—チリ

グリーンアスパラ—メキシコ
 カボチャ—メキシコ
 グレープフルーツ—アメリカ・南アフリカ
 ブルーベリー—チリ
 バナナ—フィリピン・エクアドル

木の顔

蓮根保育園 4・5歳児42人
2/25 於 城北交通公園



この大胆な構図、この木の表情を見て下さい。4・5歳の子どもたちが、今にもしゃべりそうな木の顔を表現しました。なんとやさしくたくましく映画顔負けの表情でしょうか。日常から、子どもたちがのびのびと育っている様子が浮かびますね。このプログラムのねらいは、身近に生きている木に親しんで、愛着を持ってほし



いというもの。すっかり、自分の木にしてしまいました。

「この木に決めた理由・自慢したいところは？」

㊦木がすべすべしている。笑っている顔にした。㊦こぶが鼻にみえた。㊦鼻が気に入った。㊦木の手がよい。㊦鼻がよい。㊦ほっぺがいい。㊦笑っている顔がいい。㊦全部いい。㊦帽子がある。㊦鼻が恰好いい。㊦口が自慢。㊦目が上。カタツムリに見える。

㊦団子をのせた顔

「木にも顔がある事がわかって楽しかった。」(保護者)

マンモスが登場か。この顔を創造した親子の雄大さ



緑が丘保育園

4歳児18人と保護者15人

1/21 於 さくら公園 (サンシティ隣)

大寒に入った日、参観日の保護者と一緒に木の顔づくり。親子二人で1組になり、お母さんたちも子どもの目になって楽しみました。全員で見て回り、自慢のポイント発表!

㊦かわいい顔になったよ。㊦登れそうな木です。㊦枝が曲がっているところがいい。穴は目にした。㊦苔があったところを目にしたよ。㊦幹が顔に、穴が目に見えた。㊦こぶを頭に、手を付けた。㊦団子を食べている。㊦曲がっている ㊦2つ作ったよ。一つは自分、もうひとつはお母さん。㊦目も口もこぶ ㊦木を探すのが楽しかった。

㊦担任—いろいろな発想がみられてよかった。



大きなうさぎさん? 巨大なニホンカモシカ?



仲宿保育園

3・4・5歳児22人

2/17 於 東板橋動物公園

この童顔の木の表情。やさしさにあふれています。童女の顔?男の子の顔?いえ、おばあさんの顔にも見えます。色々な人の表情が浮かび、夢が膨らみます。仲宿保育園3～5歳児が考えた作品です。大人にできるでしょうか。いやいやとでも……

雪の残った公園で、泥をいっぱい靴につけながら大活躍。

④大きな木で下に子どもがいる（葉が生えている）。④にっこりした顔。④口の中に歯がある、あごもある。④木が赤ちゃんぽい。④かっこいいほっぺ。④木そのものが顔に見える。
《先生方より》3・4・5歳ともに活動に期待を持って楽しく参加した。異年齢の3人一組互いにメンバーを意識しあって活動できた。木や木に当たる日射しの様子、残雪やぬかるみなども普段気付かない事にも目を向けられた。



「生まれて初めてフクロウの仲間—トラフズクを見た!!」

板橋野鳥クラブ・金沢クラブ・センスオブアース 合同観察会
3月2日～秋ヶ瀬サクラ草公園で～

三省堂大辞林より～とらふ - ずく 一づく 3【▼虎▼斑〈木菟〉】フクロウ目フクロウ科の鳥。全長 38 センチメートル内外。ミズクの種類で、耳状の羽毛は比較的長い。全身黄褐色で、黒褐色の縦斑がある。主として夜間に活動し、小動物を捕食する。日本では本州以北の繁殖は局地的で、冬は暖地に移る。



《参加者より》

■冬の観察会は水鳥ばかりなので、フクロウの種類がみられて感動した。日中なのでほとんど動かず林の中では見つけづらいです。鳥の生態をよくわかっている人と観察できたので一番。帰りに水鳥も観察でき幸せな気分になった。一中臺由佳里さん

■キジバトやカルガモは樹木の枯れ枝にとまって寒さに耐えているようだったが、マガモやカルガモ、キンクロハジロなど水鳥は元気よく泳ぎまわっていた。その中で目を見張ったのは水辺の竹やぶの中にじっとこちらを見ていたトラフズクであった。この鳥は体に黒い縦斑があり、目が橙色で、長い羽角（耳のようなもの）を持っている。これから春。野鳥観察が楽しみである。一柳 栄吉さん

発行

特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町 4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6052
e-mail: info@npo-soe.jp url: npo-soe.jp